



国内番号計画のインストール

- [国内番号計画の概要（1 ページ）](#)
- [国内番号計画の前提条件（1 ページ）](#)
- [国内番号計画インストールのタスク フロー（2 ページ）](#)

国内番号計画の概要

Unified Communications Manager では、デフォルトで北米電話番号計画（NANP）を提供しています。設定されているダイヤルプラン要件が異なる国の場合は、シスコの国際ダイヤルプランをインストールし、それを使用して、要件特有の一意の番号計画を作成できます。

番号計画には、数字破棄命令（DDI）と、その番号計画に固有のタグが含まれています。これらの項目は、コールルーティングを設定するときに、番号計画に適したルーティングルールを作成するために使用できます。

この章では、国内番号計画をインストールする方法について説明します。国内番号計画の使用の詳細については、『*Unified Communications Manager Dial Plan Deployment Guide*（*Unified Communications Manager* ダイヤルプラン導入ガイド）』（<http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-maintenance-guides-list.html>）を参照してください。

国内番号計画の前提条件

北米以外の国の国内番号計画をインストールする場合は、現在のリリース用の国際ダイヤルプランが含まれている Cisco Option Package（COP）ファイルをダウンロードします。COP ファイルは、IDP v.x の命名規則を使用し、シスコの Web サイトから入手できます。

- <https://software.cisco.com/download/navigator.html>

このファイルを、Unified Communications Manager がアクセスできる外部 FTP サーバまたは SFTP サーバに配置します。

国内番号計画インストールのタスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	COP ファイルのインストール (2 ページ)	オプション北米以外の国における番号計画をインストールするには、現在のリリース用の国際ダイヤル プランを含むシスコのオプションパッケージ (COP) ファイルをダウンロードします。
ステップ 2	国内の番号計画のインストール (3 ページ)	クラスタ内のそれぞれの Unified Communications Manager ノードに国内の番号計画をインストールします。北米以外の国の国内番号計画をインストールする場合場合にのみ、次の手順を実行します。
ステップ 3	CallManager サービスの再起動 (4 ページ)	サービスを再起動すると変更が反映されます。

COP ファイルのインストール

国際ダイヤル プランを含むシスコのオプション パッケージ (COP) ファイルをインストールするには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1 Unified Communications Manager のパブリッシャ ノードで、この手順を開始します。Cisco Unified Communications OS 管理で、[ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] > [インストール (install)] を選択します。
[Software Installation/Upgrade] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2 [ソース (Source)] フィールドで、[リモート ファイル システム (Remote File System)] を選択します。
- ステップ 3 [ソフトウェアのインストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)] ウィンドウで、フィールドを設定します。フィールドおよびその設定オプションの詳細については、「関連項目」を参照してください。
- ステップ 4 [Next] をクリックします。
ウィンドウが更新され、使用可能なソフトウェアのオプションとアップグレードのリストが表示されます。

- ステップ 5** [オプション/アップグレード (Options/Upgrades)] ドロップダウンリストで、[DP COP] ファイルを選択して、[次へ (Next)] をクリックします。
[インストール ファイル (Installation File)] ウィンドウが開き、FTP サーバからファイルをダウンロードします。ウィンドウにダウンロードの進捗が表示されます。
- ステップ 6** [チェックサム (Checksum)] ウィンドウが表示されたら、そのチェックサムの値をダウンロードしたファイルのチェックサムの値と比較検証します。
- ステップ 7** [次へ (Next)] をクリックして、ソフトウェア アップグレードに進みます。
警告メッセージとして、インストールするために選択した DP COP ファイルが表示されます。
- ステップ 8** [Install (インストール)] をクリックします。
[インストール状況 (Install Status)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 9** [終了 (Finish)] をクリックします。
- ステップ 10** Unified Communications Manager サブスクリバノードで、この手順を繰り返します。クラスタ内の全ノードに COP ファイルをインストールする必要があります。

関連トピック

[COP ファイル インストールのフィールド \(3 ページ\)](#)

COP ファイル インストールのフィールド

フィールド	説明
[ディレクトリ (Directory)]	COP ファイルが配置されているディレクトリを入力します。
リモート サーバ (Remote Server)	COP ファイルが配置されているサーバのホスト名または IP アドレスを入力します。
リモート ユーザ (Remote User)	リモート サーバのユーザ名を入力します。
リモート パスワード (Remote Password)	リモート サーバのパスワードを入力します。
[転送プロトコル (Transfer Protocol)]	リモート サーバと接続する場合に使用するプロトコルを選択します。

国内の番号計画のインストール

北米以外の国の国内番号計画をインストールする場合場合にのみ、次の手順を実行します。

クラスタ内のそれぞれの Unified Communications Manager ノードに国内の番号計画をインストールします。Unified Communications Manager publisher ノードから始めます。

手順

-
- ステップ 1** Cisco Unified CM Administration で、[コールルーティング（Call Routing）] > [ダイヤルプラン インストーラ（Dial Plan Installer）] を選択します。
- ステップ 2** 検索条件を入力して [検索（Find）] をクリックします。
- ステップ 3** インストールするダイヤルプランのバージョンを [使用可能なバージョン（Available Version）] ドロップダウンリストから選択します。
- ステップ 4** [Install（インストール）] をクリックします。
ステータスに、ダイヤルプランがインストールされたことが表示されます。
- ステップ 5** クラスターのサブスクリバノードごとにこの手順を繰り返します。
-

CallManager サービスの再起動

手順

-
- ステップ 1** Cisco Unified Serviceability インターフェイスで、[ツール（Tools）] > [コントロールセンター - 機能サービス（Control Center - Feature Services）] を選択します。
- ステップ 2** [サーバ（Servers）] ドロップダウンリストから、Cisco Unified Communications Manager サーバを選択します。
CM のサービス領域で、[サービス名（Service Name）] 列の Cisco CallManager が表示されます。
- ステップ 3** Cisco CallManager サービスに対応するラジオ ボタンをクリックします。
- ステップ 4** [再起動（Restart）] をクリックします。
サービスが再起動し、「サービスは正常に再起動しました（Service Successfully Restarted）」というメッセージが表示されます。
-